

令和5年10月4日

大学院工芸科学研究科博士前期課程（修士課程）
一般入試（第Ⅱ期）を受験予定の方々へ

京都工芸繊維大学

令和6年度大学院博士前期課程（修士課程）一般入試（第Ⅱ期）の
試験室および受験上の注意事項について

令和5年10月14日に令和6年度大学院博士前期課程（修士課程）一般入試（第Ⅱ期）を実施します。
試験当日の試験室および受験上の注意事項について、次の(1)と(2)のとおり、お知らせしますので確認してください。

(1) 試験室について

各専攻の試験室等を、2 ページ以降に掲載しますので、必ず確認してください。

なお、試験当日までに試験室等が変更となる場合や連絡すべき事項が生じた場合は、本学のホームページに掲載しますので、次のURLを注視願います。

大学院入試最新情報URL：https://ac.web.kit.ac.jp/02/gs_news.php

(2) 受験上の注意事項について

受験上の注意事項については4 ページ以降に記載しています。

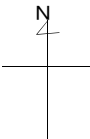
問合せ先
〒606-8585
京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地
京都工芸繊維大学 入試課 大学院入試係
電話：075-724-7162、7096
メール：innyushi[at]kit.ac.jp
(※[at]を@に変換してください。)

令和6年度 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科博士前期課程（修士課程）

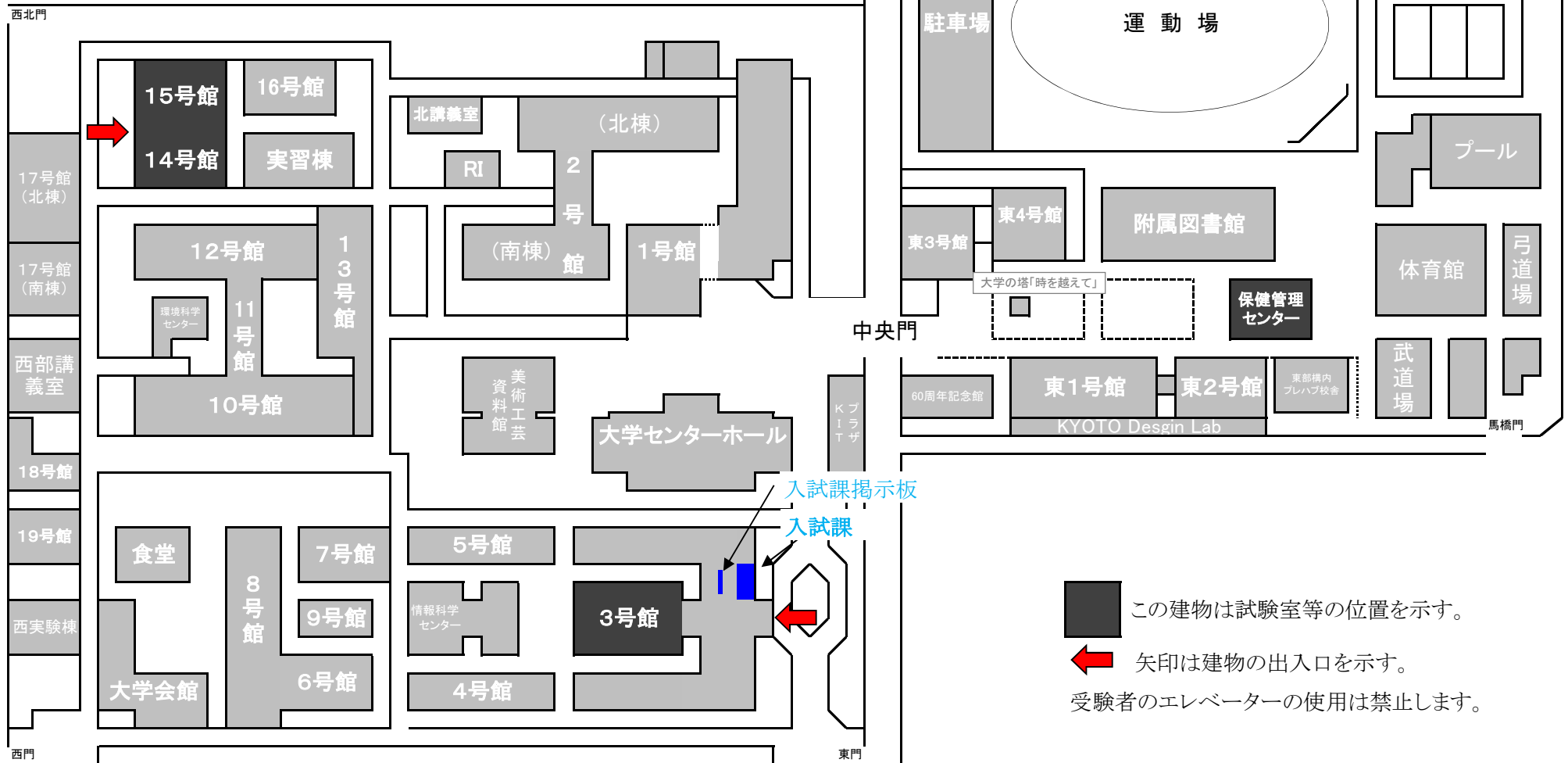
一般入試（第Ⅱ期） 試験室等

令和5年10月14日（土）

専攻名	受験番号	出願者数	科目・時間	試験室
先端ファイブ科学専攻	153001～153020	20	口述試験 13:00～	受験者控室 3号館 2階 0321講義室
				口述試験室 3号館 2階 0322講義室 0323講義室
バイオバースマテリアル学専攻	154001～154006	6	口述試験 13:00～	受験者控室 15号館 2階 N201室
				口述試験室 14号館 2階 S216室



京都工芸繊維大学 建物配置図



受験上の注意事項

1. 共通の注意事項

注: 下記の事項は、博士前期課程（修士課程）一般入試募集要項 該当ページにおける「持参物及び受験上の留意事項」に置き換えます。

(1) 持参物

試験には、次の物を持参してください。

- ① インターネット出願システムより印刷した受験票
- ② 筆記用具（HB 程度の黒鉛筆またはシャープペンシル、プラスチック消しゴム）
- ③ 時計（携帯電話や計時以外の機能が付いた機器を、時計として使用することはできません。）

※試験中机の上に置けるもの

受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆キャップ、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフは不可）、時計、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー（中身のみ袋から取り出したもの）、目薬、マスク

(2) 受験上の留意事項

- ① 受験生は、試験の当日、インターネット出願システムより印刷した受験票を持参し、試験監督者等の指示に従って提示してください。持参していない場合は、受験できないことがあります。万一、紛失した場合または忘れた場合は、入試課へ申し出てください。
- ② 試験当日は試験開始 20 分前までに試験場に到着し、試験開始 15 分前までに口述試験控室に入り、自分の受験番号の席に着いてください。
- ③ 試験開始後、20 分以上遅刻して試験室等に到着した場合は、受験することができません。
- ④ 試験中、不正行為をした場合及び不正行為とみなされる行動があった場合、または試験監督者等の指示に従わない場合は、直ちに受験の停止を命じます。
- ⑤ 試験当日、大学到着後に体調不良が発生した場合は、入試課または試験監督者等に申し出てください。なお、症状によっては受験を認めない場合があります。
- ⑥ 試験時間中に気分が悪くなるなど、受験することが困難と思われた場合は、試験監督者等に申し出て、その指示に従ってください。この場合、医務室で一時休養の後、試験室等に復帰することは可能ですが、試験時間の延長は認めません。
- ⑦ 試験中に水分補給をしたい場合は、試験監督者等の許可を得た上で行ってください。
- ⑧ 試験中、携帯電話・その他の電子機器・腕時計のアラーム音などが発生しても、試験の再実施や時間の延長などの対応はいたしません。

(3) 禁止事項

- ① 試験中は、受験票と上記「(2) 持参物」中の※で記載したもの、並びに試験監督者等の指示するもの以外は机の上に置いてはいけません。

- ② 計時以外の機能が付いた時計及び計算機能等がついた文房具の持込を禁止します。
- ③ 携帯電話や音の出る機器は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し、電源を切ってカバン等の中にしまっておいてください。携帯電話を時計として使用できません。また、時計もアラームの設定を解除し、鳴らない状態にしておいてください。
- ④ 文字や数式等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合は、裏返して着ていただくことがあります。座布団と膝掛けは、文字や数式等がプリントされていないものに限り使用を認めます。
- ⑤ 試験室等内では入室から退室まで（休憩時間を除く）、飲食（ガム・あめなどを含む）は禁止です。
- ⑥ 試験開始以降、試験室等を退室するまで（休憩時間を除く）、試験当日に各専攻から貸与される物品がある場合を除いて、携帯電話やその他の電子機器（オーディオプレーヤー・パソコン・ゲーム機・電子辞書・電子手帳など）は使用できません。
- ⑦ 各建物のエレベーターの使用を禁止します。

(4) その他

- ① 試験当日に、交通機関の遅延等により試験開始時刻の変更等がある場合は、本学ホームページでお知らせします。
<https://www.kit.ac.jp/>
- ② その他、受験について不明な点があれば、入試課にお問い合わせください。